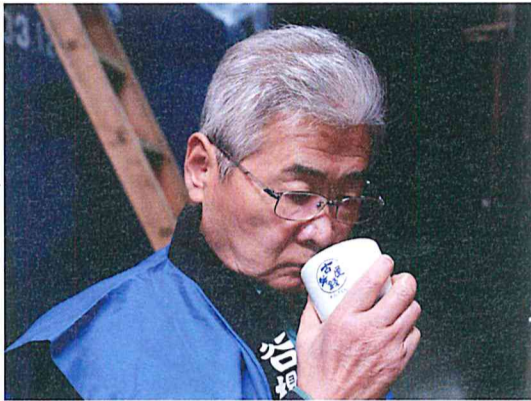


# アジア圏を中心に、新たな市場 北杜の地酒が、海外へ



日本酒の出来を確認する小宮山社長(上)、海外に輸出している七賢シリーズ(中)、八巻酒造店の海外向けデザイン案(下)

「寿司」、「米」など、海外での「日本食ブーム」が後押しになって「日本酒」の消費拡大が進んでいる。市内蔵元の谷桜酒造有限公司(大泉町)、山梨銘醸株式会社(白州町)、株式会社八巻酒造店(高根町)の3社も、海外展開を推進しており、北杜の地酒が海を渡って、日本食店などで提供されている。

谷桜酒造の小宮山光彦社長が、日本酒の海外進出の検討に入ったのは、3年ほど前。知り合いの香港の業者が同社を訪れ、香港の高級和食レストランを中心にした販売を提案したのが始まり。2015年5月からは、県内の日本酒メーカー5社とワインメー

カー2社で、「ヤマナシ・ハッピー・クラブ」を設立し、インドネシアへのPR活動もしている。「七賢」ブランドの山梨銘醸の海外進出は、2002年に遡る。05年〜08年まで、北原対馬専務が渡米し、米国での日本酒の動向をリサーチ

し、急速に広がる日本食ブームの流れを肌で感じた。現在では、米国をはじめ、韓国、中国、インドネシア、イタリアなどの10カ国を対象に輸出している。八巻酒造店(八巻俊司代表)は、山梨県酒造組合の有志4社で進める「日本酒をベトナムに輸出」する事業に参加。ベトナムで試飲会や展示会を開催し、山梨の地酒を紹介する。同社では、14年4月から輸出を始め、輸出品は順調に推移しているという。

超高級酒の位置づけになっていることから、日本酒を提供する店との関係が重要になっているという。各社は、「お客様に飲んでいただくまでは、メーカーに品質管理の責任がある」(北原専務)と輸出の品質管理の徹底を図っている点や、「(店舗での)日本酒の管理方法について、どう伝えるか方策を考えている」(小宮山社長)、八巻代表は、「ベトナムでは、日本酒のお酒が主流で、試飲会で冷や酒を紹介している」と、輸出にあたっての品質管理や消費者に最高の味を届けるための飲み方の紹介など、課題解決をめざす。

国内への外国人旅行客の増加に伴い、日本酒の認知度が拡大し、輸出量はさらに伸びると予想しており、地元や首都圏に認められる日本酒造りを通して、日本人に好まれる味を世界に発信することになっている。



北杜市商工会ニュース

CHALLENGE

発行所 北杜市商工会  
〒408-0021 山梨県北杜市長坂町長坂上条 2575-19  
TEL 0551-32-1211 FAX 0551-32-1215

第3号



地元食材の和洋菓子  
和洋菓子の店「秋月」

「大自然に恵まれた北杜市には、おいしい素材が多くある。安心・安全な地元食材を生かした菓子づくりで、地産地消につなげたい」と話すのは、武川町の手づくり和洋菓子の店「秋月」の柏木則仁さん(47)。地元産の米やいちご、ひまわり油などを使った手づくりのアイディア和洋菓子で、人気を集めている。武川町の「幻の米」といわれている農林48号(通称よんぼち)を使った「よんぼちプリン」(250円税込)は、カラメルソースの代わりに米のソースを使用。「冷めても柔らかさが持続し、味が劣化しない」のが特徴で、砂糖や牛乳で煮詰めた米の粒

## 社のカギ

が、そのまま入っており、「甘さ控えめで、米のツブツブ感が楽しめる」新感覚スイーツとして話題に。また、同米を使った「よんぼちだんご」(95円税込)は、きめが細かくなめらかな食感が特徴で、精進ヶ滝付近に生息する天然よもぎを100%使用した風味豊かな「草もち」(100円税込)、程よく酸味の利いた大泉町産のいちごのムースが口いっぱい広がる「シャルロットフレイズ」(350円税込)のほか、地元産のひまわり油で焼き上げたシフォンケーキ「ひまわりシフォン」(140円税込)は、ふわふわしつつもしつとりとした食感で好評だ。

## What's 商工会?



商工会は、企業や経営者の皆様が明日の経営を考へるとき、そのバックアップをする組織です。専門のスタッフやその道のエキスパートを揃え、経営に関するあらゆる相談に応じ、きめ細かく支援します。

また、企業活動の地盤である地域全体の活性化に向けても、行政とともに幅広い事業を行っています。

商工会は法律(商工会法)に基づいて、主に市町村部に設立され、全国に1,667の商工会があり地域の約85万事業者等が加入されており業種に関わりなくお互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う団体です。

入会希望・お問い合わせは… ☎0551-32-1211

## 会員向け

### 企業・地域活力 創出支援事業募集

会員企業が単独または、会員企業同士が共同して取り組む商品開発や販路開拓、地域の新たな魅力の創出などに取り組む事業に対して助成を行います。

■内容 1案件につき、30万円以内とし、助成対象経費の10分の9以内を助成します。(助成額は、予算額の範囲内)

詳しくは、  
電話 0551-32-1211 まで

## 簡易ホームページ作成

### [SHIFT]「シフト」

あなたの情報を  
全国に発信して  
みませんか?

HP作成の知識がなくても簡単な操作手順を覚えれば、新着情報など毎日の更新を文書入力、画像の選択をするだけで手軽にHP作成ができ、自社の情報を見てもらえる窓口も広がります。

# 北杜の「水」で天然氷

高根町 八義

## かき氷に3時間待ちの列

都内でIT関連の企業を経営していた高橋秀治さんは、平成23年3月に発生した東日本大震災以降の景気低迷の影響を受け、24年に会社を畳むことを決めた。

「あまりの美味しさに驚いた」と同時に、「天然氷」の可能性を感じ、12月には、

いた同年秋、かき氷で有名な東京の「ひみつ堂」で、天然氷を使った人気のかき氷を食べた。

「あまりの美味しさに驚いた」と同時に、「天然氷」の可能性を感じ、12月には、

天然氷の生産に適した地域は12月～1月の気温が氷点下4度～8度で、近くに川があり、良い風が吹く場所。独学

で天然氷の作り方を学ぶ一方、天然氷に適した場所を探し、栃木県や群馬県などを巡り、最終的にたどり着いたのが高根町長沢だった。

26年冬、同社の敷地内に、地下100センチから水を汲み上げた「八ヶ岳の天然水」を使って、不純物を含まない純度の高い天然氷の生産をスタート。27年5月から、県内をはじめ、全国のかき氷屋を中心に出荷を始める、「天然氷」

特有の味が人気を集めることになったという。天然氷の生産は12月から始まり、良い水が張れば1月の下旬に電動カッターで、縦48センチ、横75センチに切り出す。1枚約40キロの氷はレールで運ばれ、氷室に運び保管する。

この作業は毎年2度行われ、一度池に水を溜めると24時間体制で氷の管理を行い、塵や枯れ葉の除去、雪の日に



練乳マンゴー(上)とイチゴミルク(中)。氷室の中の高橋さん(下)。

## 持続化補助金を活用 配布用カタログ完成 商品構成を写真で紹介

温もりのある彫刻家具を手づくりする長坂町の有限会社「良工房」(田原良作代表)では、北杜市商工会が募集した「小規模事業者持続化補助金」を利用して、以前から顧客に配布していた作品のパンフレットや写真集の代わりに、手軽に配布できるカタログ(写真)を製作し、新規顧客の拡大に活用している。



「ギヤラリー良工房神楽坂店」の副店長田原雅史さんは「カタログを見て電話注文を受けた時、写真やサイズ、価格を見ながら

「生」の果実を使うメニューにもこだわり、山梨産の桃を使ったかき氷や、長野県産イチゴを使ったかき氷が地域や観光客の人気を集め、7、8月は最大で3時間待ちの行列が出来たという。

の人は知ってもらおう」と北杜市の資源の豊富さを強調し、「地域ブランドの力は大きく、希少価値があるからこそ売れるものがある」といい、天然氷の海外販売や県内にある限界集落を利用し、IT業界で培ったデジタル技術を生かした夏イチゴを作っていた、と「八義」の新たな事業展開を紹介した。

## 修学旅行を「清里」で 体験パンフレットが完成

平成8年、大阪府の中学校から修学旅行の依頼を受けたことをきっかけに清里周辺のペンション6軒で旅行の受け入れ先として発足した清里高原教育旅行協会(川村修二代表)では、26年に募集が行われた「企業・地域活力創出支援事業」に認定された。

同支援事業は北杜市商工会の単独事業で、製品の開発や販路開拓、グループでの地域振興に向けた取り組みなどを支援するために行われているもので、支援事業を活用し、宿泊用の「八ヶ岳清里高原教育旅行のご案内」内や、1日体験用の「清里高原体験プログラム」などのパンフレットの改訂に着手し、27年の1月に完成した。

同会は現在、13軒が加入し、東京都や岐阜県、愛知

紹介しているもので、より多くの学校が教育旅行先に清里を利用してもらえるよう関東や中部、関西地方へ郵送を含めて営業を行っている。

川村代表は「受け入れる生徒数は1クラス30～35人だと、ペンションとしてのサービスが行き届かない」として、男女別で20人単位に宿泊し、各ペンションでは体験学習のプログラム以外に、オーナーが清里の特色や開拓の歴史を話したり、ジャムやパンづくりなどの交流会を開いている。

川村会長は「体験学習を通じて自然の中で学ぶ楽しさを知ってもらいたい。教育旅行は子供たちにとって、社会に出て大人と話しをする場でもあり、コミュニケーションの向上にもつながる」といい、「子供たちが清里を楽しむことで思い出となり、大人になった時、清里に足を運んでくれたら良いと考えている」と一時的な繋がりではなく、印象に残る体験学習をさせたい気持ちも語った。

続けて「小中学生だけでなく、高校生の誘致も視野に入れ営業を行うと共に、行政をからめて動いていきたい」と清里の活性化へ営業の拡大と展望を話した。

昨年11月に完成したカタログは2000部作成し、顧客や購入を検討している人に配布しているという。

田原代表は「自然の物を使った手づくりの作品は全て『一品製品』だが、カタログによつて同じ様な商品を用意することが出来る」と話し、

同会が発足当時から発行している営業用のパンフレットは体験学習の料金の変更ごとに改訂版を作っていたが、同支援事業を活用して宿泊者用(A4判16ページ)と日帰り体験プログラム(A4判4ページ)を制作し、料金改定に対応するため、価格表を別にした。

このパンフレットは小中学生や高校生が取り組める「農村体験」や「牧場体験」など26項目の体験学習プランを写真で分かりやすく



修学旅行用パンフレット宿泊用(左)と日帰り用(右)

川村代表は「体験学習を通じて自然の中で学ぶ楽しさを知ってもらいたい。教育旅行は子供たちにとって、社会に出て大人と話しをする場でもあり、コミュニケーションの向上にもつながる」といい、「子供たちが清里を楽しむことで思い出となり、大人になった時、清里に足を運んでくれたら良いと考えている」と一時的な繋がりではなく、印象に残る体験学習をさせたい気持ちも語った。

続けて「小中学生だけでなく、高校生の誘致も視野に入れ営業を行うと共に、行政をからめて動いていきたい」と清里の活性化へ営業の拡大と展望を話した。



家具づくりを続ける田原代表

# ものづくり北杜！ 夢と希望、育つ人が財産

藤森電機工業

## ミクロの要望に応える技術

### 国家プロジェクト参加で、広がる未来

須玉町の有限会社藤森電機工業（藤森孝之社長）は、真空部品の加工と真空配管の溶接事業を展開し、国家プロジェクトに関わる地元企業に成長した。



藤森電機工業で行われているステンレス加工の様子

同社は、平成7年4月、パーソナルコンピュータのキーボードや入力装置機器の製造会社として創業。照光式ス

「機械加工の素人だったが、社員一丸で向上心を持って難しい仕事に積極的にチャレンジした」と、ステンレス加工の分野への挑戦は、鉄の中でも固く扱いにくい難素材だった。

難易度の高い加工技術を積み上げ、日々、要求精度が高くなる取引先の要望に応え、平面度3ミクロン（ミクロン…

1ミリの1000分の1）の世界を実現。「難易度の低いものでは、ここまで来なかった」、「最先端技術で、その世界について行くことが必要だった」と、多品種小ロットの特殊技術を持ち味にした企業として、社員教育にも力を注ぐ。

26年からは、高根工場が稼働し、ステンレスの真空配管溶接事業に本格参入。「ベロロズ」という伸縮する蛇腹状の真空管部品で、「巨大重力波望遠鏡『かぐら』」の国家プロジェクトに参加するミラプロと供に参加している。

「かぐら」は、岐阜県飛騨市の地下200メートルに設置された超真空の管で、宇宙から届く「重力波」を観測して宇宙の謎に迫る装置。ノーベル物理学賞の梶田隆章東大宇宙線研究所長が率いるプロ

ジェクトとして注目を集めている。

一方、日進月歩の最先端技術を磨くための人材育成に力を注いでいる。「金属加工業というところ、3Kのイメージが強いみたいですね」と笑みを浮かべる藤森社長は、「一つの図面から、使う素材、組み合わせをどうするかを考えることや、金属を切削すると表面に歪みができ、ミクロの値を出すためには何をするか、精度の高い部品を仕上げの一貫した工程を自ら考える仕事なので、達成感もあり、自信とやりがいがある」、「仲間に入ってもらいたい」と話している。

世界に誇る特殊技術の先端企業として、成長を続ける藤森電機工業は、真空関連部品の加工技術で、北杜市をリードする。

## リコペルト トマト生産で自社ブランド 若者が見つめるこれからの農業

糖度12度の赤いトマト「おもいろトマト」と糖度14度の黄色い「そがいろトマト」の自社ブランドで、県内をはじめ首都圏の百貨店に「トマト」を出荷している白州町の農業生産法人「リコペル」（米田茂之代表）は、平成26年5月に創業した。（写真）

米田代表は昭和55年広島県生まれ。平成24年3月まで東京で会社勤めをしていた

が「温室栽培で人工的に野菜を作ることに興味があり、農業で起業したかった」と、会社を辞め、同年の4月から千葉県東葉の農業研修所で最先端のトマト栽培のノウハウを学んだ。

出身地の広島県や大分県などを巡り、日照時間や昼夜の温度差、水質の三拍子プラス品

質を落とさずに首都圏に出荷できる場所として「白州町」を候補地に選んだ。

栽培方法は、60センチのプランターで一株あたり10センチの土を入れ、等間隔に穴を空けた



ホースから有機成分を多く含む肥料や水を与える「有機養液隔離土耕」で米田代表は「ト

マトに一定のストレスを与えることで糖度の高いトマトが出来る」と話す。

きつかけに農業の世界に関心

甘い酸味のバランスがとれた「おもいろトマト」とフルーツトマトのように糖度が高い「そがいろトマト」で起業した「リコペル」は、「日本の農業が変化し、今後10、20年経てば食料生産が減った時、少しでも生産に貢献できたら」と、これからの農業を

考えている。

### 商工会新規加盟会員名簿

平成28年3月1日現在（掲載希望者のみ掲載）

No.	事業所名	代表者氏名	所在地	電話番号	業種名	セールスポイント
1	やまのかみ木工所	佐藤 雄高	北杜市高根町村山西割	080-5491-8971	木製家具製造業	国産材のオーダー家具と木のキッチン
2	土地家屋調査士 中村事務所	中村 孝太	北杜市高根町蔵原	0551-47-2934	土地家屋調査士事務所	土地、建物の測量・登記はお任せください。
3	ブルーグラス	山本 恭平	北杜市高根町下黒沢	0551-46-2569	その他の建物サービス業	建物清掃やトラブルは何でもご相談ください
4	Kampo&Organic Asuha	渡邊 里美	北杜市大泉町谷戸	0551-45-7439	漢方薬店と飲食店	漢方薬と食を提供し、お客様を健康にする。
5	ハケ岳シフォン工房 月のひるね	高橋 淳子	北杜市大泉町西井出	0551-45-7094	菓子製造業	お遺物にも喜ばれるしっとりシフォンです。
6	ハンドクラフトM	小澤 美智恵	北杜市長坂町長坂上条	0551-32-2711	かばん・袋物小売業	ハンドメイドでぬくもりと笑顔を届けてます。
7	食と生活文化研究所	木村 友浩	北杜市長坂町長坂上条	090-9859-2180	その他の技術サービス業	食を通じた健康づくりをサポートします。
8	そらむぎ農園	森澤 美幸	北杜市長坂町日野	0551-32-6834	野菜作農業	手づくりの納豆と特製そらむぎのたれを販売中。
9	ハケ岳の風	金子 智子	北杜市長坂町中丸	0551-45-9138	飲食店	抜群の景観。無添加で手づくりのこだわりの味
10	榎フジショウ	藤森 昇	北杜市武川町三吹	0551-30-7470	一般土木建築工事業	北杜市の皆さんの為に頑張って仕事をします。
11	合同会社 信玄のシェフ	藤田 広子	北杜市小淵沢町	0551-36-8008	食品加工・販売	安心・安全、美味・健康

# 「買い物を楽しさを伝えたい」 やまもと 送迎専用車を購入

高根町のファッションとギフト館「やまもと」(山本正幸社長)では、「車の送迎によって」新しいお客様にもご来店頂けるようになった」と、高齢者や交通弱者を対象に、



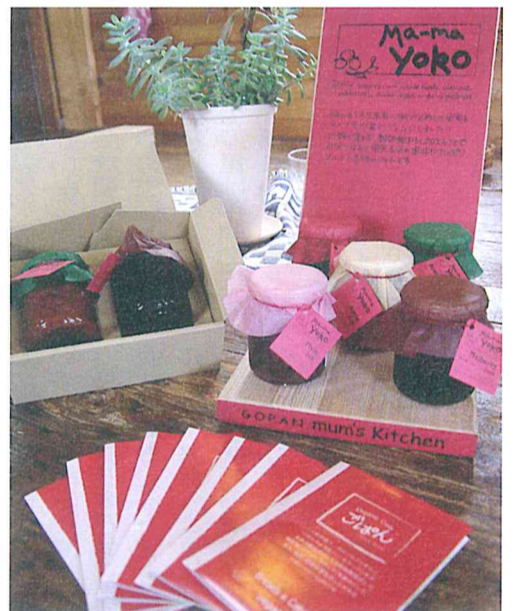
「高齢化社会の影響を受け、店を利用する客層の年齢も上がり、常連客の来店頻度が低下し始めている」(山本社長)と、電動サイドステップを取り付けた軽自動車を購入することを決め、昨年、北杜市商工会の小規模事業者の販路開拓などの取り組みを支援する「小規模事業者持続化補助金」を申請し、同

年7月に認定された。昨年10月から専用送迎車を使って「交通手段が無い人」や「家から店舗が遠く、来店できない人」、「配達依頼」などを中心に、店から片道25分を基準にしたエリアを対象に送迎サービスを行っている。山本社長は「このサービスの需要が多いことを実感している」、「市内であれば出来るだけサービスに対応し、買い物だけでなく、コミュニケーションの場として店を利用してもらえたらと思っています」と地域の実情に合わせたサービスを提供する。

## 穀物館を使った「ジャム」 デザイン一新し、販路拡大へ

オーガニック  
カフェ  
おばん

動物性食品や乳製品、卵砂糖を使わない料理を提供する大泉町の「オーガニックカフェおばん」では、ジャムの包装のデザインを一新したいと考え、北杜市商工会の募集した「小規模事業者持続化補助金」を利用して、販路の拡大を図っている。



デザインを一新した Ma-ma YOKO ジャム

「Ma-ma YOKO」ジャムは砂糖を一切使わず、米や麦芽などの穀物から抽出した「穀物館」を使用して作られ、イチゴやスモモ、ウメ、リンゴ、クワノミ、ブルーベリーなどの8種類で各140号(864円)1080円税込)入り、平成12年から店舗やホームページなどで販売を行っている。同店は今回、同補助金を活用し、ジャムの容器に付ける商品名のタグや、包装のデザイン、成分表、宣伝用のチラシなどを一新し、新しいパッケージデザインになったジャムのサンプル食品を今年の1月から県内や、首都圏の自然食品店に発送しているという。

「皆様のベストパートナー」をめざしている山梨県民信用組合長坂支店の太田実支店長(53)に、昨年からからの景気動向や、これからの市内状況などを伺いました。



Q 国内の景気動向について教えてください  
A 昨年12月15日に、京都清水寺の住職による今年の漢字が発表されました。今回、「安」が選ばれたのは、

「不安」の「安」ではないかとコメントしています。昨年は確かに同時多発テロの発生や世界で多発した異常気象など、私たちの生活を脅かす出来事が多かったように思います。

梨県の経済やお取引先の中、小規模事業者の景況感はどうなっているか  
Q 北杜市内で注目している出来事はありますか  
A 観光庁が認定している

には、沢山の観光客が押し寄せています。八ヶ岳観光圏の取り組みで、魅力ある北杜市を推進してもらいたいと思っています。  
Q 今回のマイナス金利をどう考えますか

良い影響としては、住宅ローンが組みやすくなったり、不動産売買がスムーズになります。また、金利の引き下げで円安になり、外国人観光客の増加が期待できる点でしょう。  
Q 山梨県民信用組合で、力を入れている商品はありますか  
A 地域のお客様に「ご融資・経営相談窓口」を開いており、午後3時以降も事

前予約で相談対応しています。また、年に4回休日相談窓口も開設しています。

このほか、住宅ローンやマイカーローン、創業・運転・設備などの各種資金相談、経営や事業継続の相談、返済期間の延長相談なども随時受け付けています。

さらに、私どもは若者の定住促進を図る「北杜市子育て世代マイホーム補助金」を応援しています。子育て中のご家族を対象にした市の支援策で、新築・中古住宅購入費や住宅ローンの利子補給、リフォーム補助金など、相談窓口の充実で、地域活力に結びつけたと思っています。

日本の経済は、緩やかな回復基調が続いているといわれていますが、企業は新たな設備投資に対して慎重な姿勢を崩しておらず、個人消費も盛り上がりを見せ、個人消費も盛り返している。山

「八ヶ岳観光圏」の取り組みを注目しています。北杜市商工会、北杜市観光協会など、多数の企業による官民一体の観光地づくりは大変すばらしく、八ヶ岳が毎日顔を合わせている富士山

A (マイナス金利は)皆さんもご存知の通り、日銀に預けておくと利子がつくどころか、利子を支払わなくてはなりません。市場にお金を回らせ、企業の設備投資と賃上げを



## 魅力ある北杜市を応援

山梨県民信用組合長坂支店 太田 実 支店長

# 商工会にご相談ください。



**経営なんでも相談室**  
**経営・取引などで困りの時**  
取引等に関する法律問題や事業承継、販路開拓、売掛金の回収等の法的トラブルなど法律・経営に関することや知的財産に関することなどの専門家の無料アドバイスを定期的に行っています。

**金融相談・斡旋**  
**事業資金でお困りのときは…**  
経営を安定、向上させることができるよう、金融や信用保証に関する相談・斡旋などを行っています。また、定期的に日本政策金融公庫の相談会を行っています。

**経営指導・支援**  
**経営のこと、誰かに相談したい**  
新規創業、販路の開拓、新商品や新サービスの開発、新たな技術の導入、事業の承継など経営に関する悩みごとなど専門的なアドバイスや情報提供等による積極的な支援をしています。

**労災・雇用保険**  
**従業員が安心して働ける職場環境はできていますか?**  
福利厚生を整えて安定した企業環境をつくるための労災や雇用保険などの面倒な事務処理を事業主に代わり事務の委託を受けています。是非、お気軽にご活用ください。

**税務・経理指導**  
**税や経理ってすごくめんどろ…**  
経営する上で欠かせないのが経理処理。日々の帳簿の付け方から決算、申告のしかたまで丁寧にアドバイスをいたします。また、決算、申告期には税理士が専門の相談員として無料の税務相談に応じています。